

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エイジス

コード番号 4659 URL <http://www.aiis-group.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 齋藤 昭生

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長

(氏名) 西岡 博之

TEL 043-350-0567

四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	9,815	8.0	543	57.7	557	52.8	296	126.7
25年3月期第2四半期	9,087	△0.0	344	△54.8	364	△53.5	130	△67.6

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 332百万円 (132.8%) 25年3月期第2四半期 142百万円 (△66.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	61.23	—
25年3月期第2四半期	27.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	11,131	8,166	73.1
25年3月期	11,128	8,054	72.1

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 8,137百万円 25年3月期 8,027百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,877	5.4	1,328	41.5	1,350	36.7	744	72.6	153.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有
(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
② ①以外の会計方針の変更： 無
③ 会計上の見積りの変更： 無
④ 修正再表示： 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	5,385,600 株	25年3月期	5,385,600 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	544,000 株	25年3月期	543,970 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	4,841,604 株	25年3月期2Q	4,841,787 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 経営成績に関する説明.....	2
(2) 財政状態に関する説明.....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項.....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間.....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間.....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記).....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記).....	9
(セグメント情報等).....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政権交代後の経済政策により円高是正、株価回復の動き等から、景気の先行きは明るい兆しを見せ始めました。

当社グループの主要顧客であります流通小売業界においても、高額品消費の回復等により一部の企業業績に改善が見られました。しかしながら、流通小売業界を取り巻く環境は、消費者の低価格志向の継続、流通小売業界全体での業態・業種を超える競争や消費税率引き上げ等の先行き不安により、厳しい状況が続いております。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①国内棚卸サービス

国内棚卸サービスにおいては、独自技術を身につけたプロフェッショナル集団を形成するため、棚卸閑散期である第1四半期連結会計期間の業容拡大を図ってまいりました。また、棚卸繁忙期である第2四半期連結会計期間の棚卸経験者比率を上げ、品質の更なる向上・生産性の改善に努めてまいりました。その結果、売上高は8,061百万円（前年同四半期比2.9%増）、セグメント利益は557百万円（前年同四半期比10.7%増）となりました。

②海外棚卸サービス

海外棚卸サービスにおいては、売上増加基調で推移しております。利益面では、多くの子会社が創業赤字を計上する状況にありますが、損失額は縮小傾向にあります。売上高は638百万円（前年同四半期比71.0%増）、セグメント損失は77百万円（前年同四半期比88百万円の損失減少）となりました。

③リテイルサポートサービス

リテイルサポートサービスにおいては、増収傾向が続いております。売上高は1,115百万円（前年同四半期比26.9%増）、セグメント利益は60百万円（前年同四半期14百万円の損失）となりました。

これらの結果から、当第2四半期連結累計期間における売上高は9,815百万円（前年同四半期比8.0%増）、営業利益は543百万円（前年同四半期比57.7%増）、経常利益は557百万円（前年同四半期比52.8%増）、四半期純利益は296百万円（前年同四半期比126.7%増）となりました。

当社グループの売上高の特徴として、国内棚卸サービスの閑散期である第1四半期連結会計期間および第3四半期連結会計期間の売上高は少なく、国内の主要な顧客であります流通小売業界の決算が集中する第2四半期連結会計期間および第4四半期連結会計期間は繁忙期となり売上高が多くなる傾向があります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は11,131百万円（前連結会計年度比0.0%増）となりました。これは、主として現金及び預金が増加した一方で、売掛金が減少したことによるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における総負債は2,964百万円（前連結会計年度比3.6%減）となりました。これは、主として未払金が増加したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は8,166百万円（前連結会計年度比1.4%増）とな

りました。これは、主として利益剰余金の増加によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、3,600百万円(前年同四半期比359百万円の増加)となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は、702百万円(前年同四半期比35.4%増)であります。その主な内訳は、収入要因として税金等調整前四半期純利益が552百万円、売上債権の減少額が331百万円、支出要因として法人税等の支払額が197百万円であります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間において投資活動に使用した資金は、171百万円(前年同四半期は79百万円の獲得)であります。これは、主として実地棚卸サービス事業において使用するソフトウェアの開発による支出によるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は、302百万円(前年同四半期比23.5%増)であります。これは、主として配当金の支払額217百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績経過は概ね計画通りの推移となっておりますので、現時点での通期の業績予想につきましては、平成25年5月9日に発表いたしました「平成25年3月期決算短信」に記載の業績予想と変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,971,448	5,214,695
受取手形及び売掛金	2,878,947	2,563,053
貯蔵品	41,886	60,988
その他	268,712	276,405
流動資産合計	8,160,994	8,115,143
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,234,540	1,234,540
その他(純額)	731,581	728,354
有形固定資産合計	1,966,122	1,962,894
無形固定資産	276,973	324,815
投資その他の資産		
その他	725,107	729,022
貸倒引当金	△739	△616
投資その他の資産合計	724,367	728,405
固定資産合計	2,967,463	3,016,116
資産合計	11,128,457	11,131,259
負債の部		
流動負債		
短期借入金	113,315	71,440
1年内返済予定の長期借入金	60,000	60,000
未払金	1,696,213	1,624,082
未払法人税等	222,400	274,090
賞与引当金	305,876	352,834
役員賞与引当金	6,120	7,170
その他	548,586	484,095
流動負債合計	2,952,513	2,873,712
固定負債		
長期借入金	45,000	15,000
退職給付引当金	4,645	3,513
その他	72,234	72,232
固定負債合計	121,880	90,745
負債合計	3,074,393	2,964,458

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	475,000	475,000
資本剰余金	489,665	489,665
利益剰余金	8,389,588	8,468,169
自己株式	△1,308,189	△1,308,223
株主資本合計	8,046,064	8,124,611
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,797	22,234
為替換算調整勘定	△25,866	△8,872
その他の包括利益累計額合計	△18,068	13,362
少数株主持分	26,068	28,827
純資産合計	8,054,064	8,166,801
負債純資産合計	11,128,457	11,131,259

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	9,087,632	9,815,161
売上原価	7,076,659	7,518,413
売上総利益	2,010,972	2,296,748
販売費及び一般管理費	1,666,033	1,752,808
営業利益	344,938	543,939
営業外収益		
受取利息	2,008	1,434
受取配当金	5,924	5,622
受取賃貸料	11,106	10,482
その他	10,267	7,395
営業外収益合計	29,306	24,935
営業外費用		
支払利息	2,961	2,709
賃貸費用	5,965	6,673
その他	795	2,363
営業外費用合計	9,723	11,747
経常利益	364,522	557,127
特別損失		
固定資産売却損	—	3,029
固定資産除却損	15,716	1,970
投資有価証券評価損	44,877	—
特別損失合計	60,594	4,999
税金等調整前四半期純利益	303,928	552,127
法人税等	172,811	251,543
少数株主損益調整前四半期純利益	131,116	300,584
少数株主利益	319	4,129
四半期純利益	130,797	296,454

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	131,116	300,584
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,302	14,436
為替換算調整勘定	△3,807	16,994
その他の包括利益合計	11,494	31,431
四半期包括利益	142,611	332,015
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	142,294	327,882
少数株主に係る四半期包括利益	316	4,132

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	303,928	552,127
減価償却費	138,592	118,779
固定資産除却損	15,716	1,970
賞与引当金の増減額(△は減少)	53,554	45,688
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,273	872
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2,271	△1,310
受取利息及び受取配当金	△7,933	△7,056
支払利息	2,961	2,709
投資有価証券評価損益(△は益)	44,877	—
売上債権の増減額(△は増加)	157,504	331,384
未払金の増減額(△は減少)	△53,188	△78,223
未払消費税等の増減額(△は減少)	△35,794	△61,553
その他	99,084	△9,862
小計	720,301	895,526
利息及び配当金の受取額	8,067	8,030
利息の支払額	△3,098	△3,820
法人税等の支払額	△206,172	△197,097
営業活動によるキャッシュ・フロー	519,097	702,638
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,306,725	△1,300,898
定期預金の払戻による収入	1,500,700	1,300,000
有形固定資産の取得による支出	△44,276	△71,041
有形固定資産の売却による収入	8,193	9,641
無形固定資産の取得による支出	△28,784	△115,519
関係会社株式の取得による支出	△39,909	△1,300
差入保証金の差入による支出	△25,865	△23,889
差入保証金の回収による収入	16,357	31,594
その他	△389	402
投資活動によるキャッシュ・フロー	79,300	△171,011
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,427	△55,630
長期借入金の返済による支出	△30,000	△30,000
自己株式の取得による支出	△64	△34
配当金の支払額	△217,418	△217,098
財務活動によるキャッシュ・フロー	△245,055	△302,763
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,031	13,233
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	351,311	242,097
現金及び現金同等物の期首残高	2,820,384	3,358,138
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	68,801	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,240,498	3,600,235

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	国内棚卸サービス	海外棚卸サービス	リテイルサポート サービス	合計
売上高				
外部顧客への売上高	7,835,591	373,429	878,611	9,087,632
セグメント間の内部売上 高又は振替高	10,885	—	7,245	18,131
計	7,846,477	373,429	885,856	9,105,763
セグメント利益又は損失(△)	503,711	△165,678	△14,157	323,874

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	323,874
セグメント間取引消去	21,063
四半期連結損益計算書の営業利益	344,938

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	国内棚卸サービス	海外棚卸サービス	リテイルサポート サービス	合計
売上高				
外部顧客への売上高	8,061,519	638,485	1,115,156	9,815,161
セグメント間の内部売上 高又は振替高	20,269	—	15,041	35,310
計	8,081,789	638,485	1,130,197	9,850,471
セグメント利益又は損失(△)	557,853	△77,609	60,649	540,893

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	540,893
セグメント間取引消去	3,045
四半期連結損益計算書の営業利益	543,939

以上